

研究成果の早期事業化のための

新事業プランニングコース

- コースの目的** ● 最適な技術開発を行っていくためには商品化・事業化に向けてのゴール設定が必要です。このコースではSTARによって技術の特性を理解すると共にBMO事業評価法により、事業の魅力と自社の適合性を評価していくものです。開発中期から後期のテーマに最適なコースです。評価時点で立てた仮説を検証しながらテーマの目標管理を行うことができます。
- コースの特徴** ● 市場や競合に対しての技術の位置づけを理解することができる仮説によって開発テーマ管理が担当者自身によって行える強化すべき強みと克服すべき弱点を見つけやすい
- プログラム**
(6日間、3ヶ月～)
- | | |
|-----------------------|-----------|
| 第1ステップ | |
| 第1回 STARによる技術開発戦略の検討 | 2日間 |
| ● 技術開発課題検証 | (1ヶ月～3ヶ月) |
| 第2回 技術開発課題検証結果の発表と再検証 | 1日間 |
| 第2ステップ | |
| 第1回 BMO事業性評価と課題抽出 | 1日間 |
| ● 課題の検討 | (1ヶ月～3ヶ月) |
| 第2回 BMO事業性評価仮説のリストアップ | 1日間 |
| ● 仮説検証 | (1ヶ月～3ヶ月) |
| 第3回 検証結果の発表と事業化再検討 | 1日間 |
- 利用するツール** ● STAR BMO
- 対象** ● 研究開発、商品開発担当者、企画担当者
各テーマについて2～5名。